

2015年 ミーゼス読書会

村田 稔雄先生 特別講義

村田先生 『自由への決断』

2015年8月2日 (日曜日)

午後2時00分より

原村中央公民館 講義室

長野県諏訪郡原村

最寄駅 JR中央線 茅野駅

(昨年と同じ開催場所です)

主催 吉田ゼミ(千葉商科大学 大学院)

運営 ミーゼス研究所 ジャパン



村田稔雄

横浜商科大学元学長

1923(大正12)年 高知市に生れる

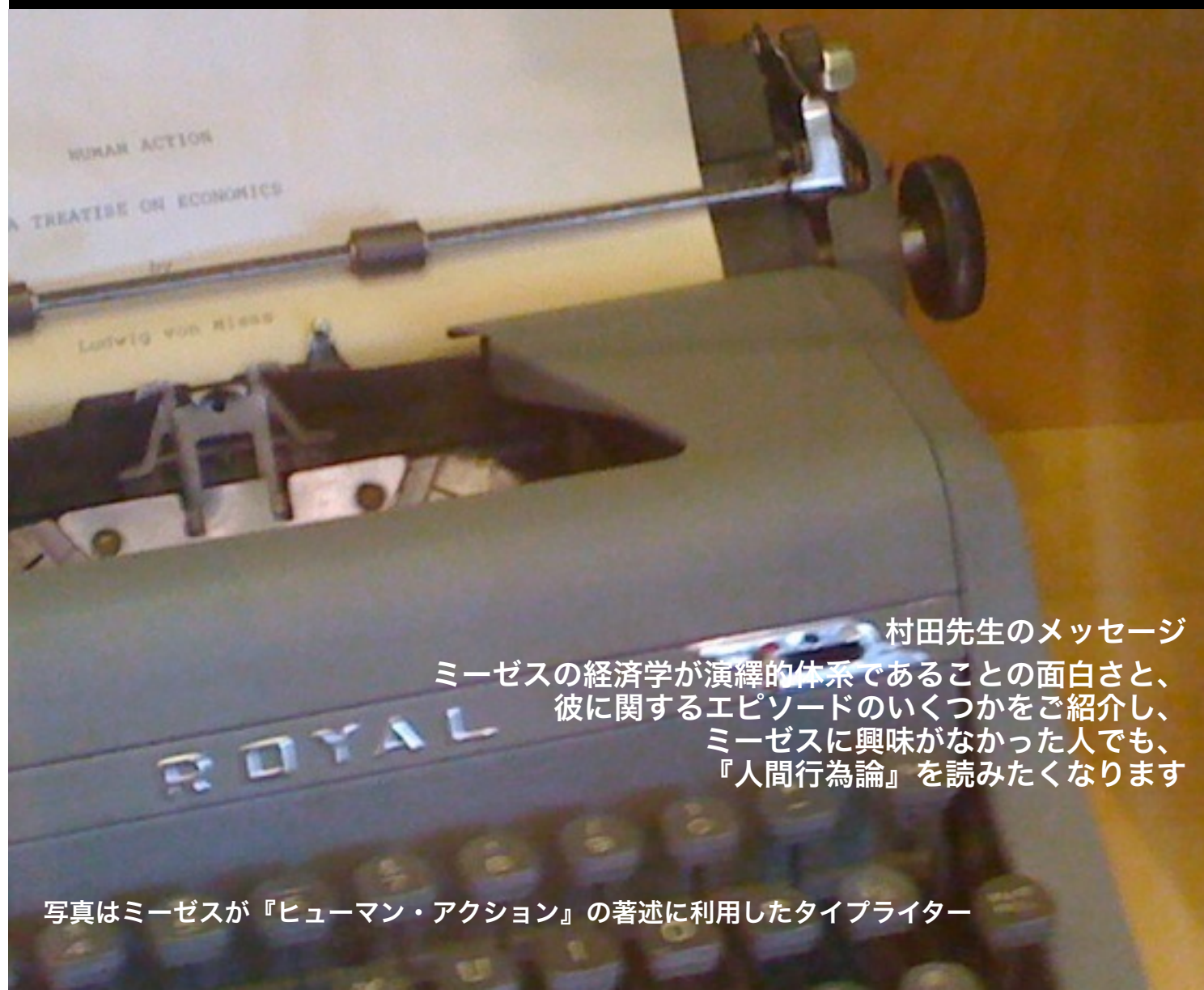
1959(昭和34)年 ニューヨーク大学でミーゼスに師事

1991 (平成3)年 ヒューマン・アクション

第一版翻訳出版

2008 (平成20)年 ヒューマン・アクション

人間行為の経済学 (新版) 出版



村田先生のメッセージ

ミーゼスの経済学が演繹的体系であることの面白さと、
彼に関するエピソードのいくつかをご紹介します、
ミーゼスに興味がなかった人でも、
『人間行為論』を読みたくなります

写真はミーゼスが『ヒューマン・アクション』の著述に利用したタイプライター



村田 稔雄（横浜商科大学名誉教授）

1923（大正12）年高知市生まれ。

昭和18年10月21日、神宮外苑競技場での出陣学徒壮行会の後、大陸で陸軍に勤務。

除隊後物価査定委員会に勤務、この間“Human Action”に出会い、ウィリアム・フォルカー奨学生として、ニューヨーク大学に留学。

ニューヨーク大学で直接ミーゼスの指導を受ける。

同大学MBA（経済学専攻）横浜商科大学教授学部長、学長を経て、名誉教授。

日本において唯一人のミーゼスの愛弟子。



ルードヴィヒ・フォン・ミーゼス

Ludwig von Mises

1881年9月29日-1973年10月10日

オーストリア・ハンガリー生まれ

経済の発展が「私有財産制と分業」にあるとし、計画経済の脆弱性を指摘する。このため、ナチスに疎まれ1940年米国にわたりニューヨーク大学で教鞭をとる。

ハリエクやフリードマンもミーゼスに学んだ。

特別講義の趣旨

ミーゼスの主著“Human Action”に、「いわゆる「オーソドックス」な経済学は、ほとんどの国の大学から締め出されているので、有力な政治家、政治屋や著述家はほとんどそれを知らない」（p.9）とあります。

この読書会では、その「オーソドックス」な経済学に触れます。

ミーゼスは、価値の本質は「物に内在するものではない。それは我々の心の中にある」（p.111）とします。他人の成果を評価し、尊重することで交換が始まり、他人の仕事の成果を享受することが可能になるとしています。

ミーゼスの視点から政府の役割を知ることは、行政の効率化を画する者にも、その成果を測定しようとする者にも重要です。

ミーゼスの直接指導を受けた村田先生の修士論文

「セイの法則 再検討」についてお話しいただきます。

ミーゼスの愛弟子である村田先生の講義を直接受けられる機会はありません。

2015年のミーゼス読書会では、村田先生が35年前に翻訳された『自由への決断』についてお話しいただきます。本年4月8日にパブリック・ドメインとして公開されました。たくさんの方が本書に触れ、「自由の松明」を継承する切欠になればと思っております。



スケジュール 2015年8月2日 (日)

Start	End	事項	内容
13:30	14:00	受付	
14:00	15:00	報告	馬場 晋一 「ミーゼス研究所に学んで」
15:00	15:30	討論会	「自由」を広める障害と対応
15:40	16:40	村田稔雄先生	『自由への決断』
16:40	17:15	村田稔雄先生	サインの時間
	17:20	終了	希望者で懇親会会場へ移動
17:30	18:30		懇親会 解散

馬場 晋一 (全体会議 口開)



1974年東京都武蔵野市生まれ。立教大学大学院ビジネスデザイン研究科博士課程（経営管理学）在学中。専門はアントレプレナーシップ研究、プライベートエクイティの国際比較。2012年経済産業研究所 (RIETI) にてグローバルアントレプレナーシップモニター (GEM) 調査に参加。2015年米ミーゼス研究所 (The Mises Institute) のスカラーシップ "Mises University 2015"に参加。P.クラインらの指導を受ける。

オーストリア学派の経済学は、しばしば「プライベート（民間市場）の経済学」と言われます。近代の市民社会のための生産と消費の原理を扱います。皆さんと、自由主義とはなにか、オーストリア学派は他の経済学と何が違うのか、私たちの日常にどう役立つのか、Mises University 2015の様子をお伝えしながら一緒に考えてみたいと思います。

討論会

馬場 晋一先生の報告をベースに、「私有財産」とは何かを考えながら世の中を見直します。
自由が制限されつつある今にどの様に対応するべきかを、参加者で検討します。



村田先生サインの時間
先生の著書をお持ちの方にはサインの時間をいただきます。

村田先生の訳書（ヒューマン・アクションの他に）
ミーゼス著『自由への決断』広文社
ミーゼス著『経済科学の根底』日本経済評論社
マルギット・フォン・ミーゼス著
『ミーゼスの栄光・孤独・愛』日本経済評論社

会場

原村中央公民館

〒391-0104

長野県諏訪郡原村12080

電話 0266-79-7940

会場までのアクセス

新宿方面から電車で

中央線茅野駅が最寄り駅です。

午後13時13分茅野駅着の特急あずさ13号をご利用ください。茅野駅東口でお迎えします。

小淵沢までのアクセス

懇親会終了後19時18分小淵沢発の特急あずさ32号にあわせてお送りします。

送迎を希望される方は、吉田 (catallaxy@mac.com) までご連絡ください。

ミーゼス読書会 下記払込取扱票をご利用ください

参加料：3,500円 (『自由への決断』テキスト代込み)

懇親会 遊膳長田 (Tel0266-70-0808)

懇親会費：2,500円

ゆうちょ銀行以外からお振り込みの際は下記宛をお願いします。

銀行名:ゆうちょ銀行

店名:〇一九店

預金種類:当座

口座番号:0 5 9 9 8 8 4

中央本線の青柳駅は無人駅

東京方面からクルマで

中央自動車道 諏訪南インターチェンジで高速をおりる。原村中央公民館へは、この地図および、カーナビをご利用ください。



払込取扱票

00

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

口座記号		口座番号 (右詰で記入)				金額				千 百 十 万 千 百 十 円			
※	00100	※	0	※	599884	金	※						
※	00100	※	0	※	599884	額	※						
※	吉田 寛	※		※		料	※			備	※		
※		※		※		金	※			考	※		

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

通 信 欄 ・ ご 依 頼 人	〒 おなまえ おなまえ (ご連絡先電話番号 - -)	申込	送金内容	金額
			読書会参加費	3,500
			懇親会参加費	2,500
			8月2日 茅野駅東口へのお迎え 13時15分	
			8月2日 小淵沢駅 19時18分発へのお送り	

〇を付けてください

メールアドレス：

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

これより下部には何も記入しないでください。

日 附 印

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	00100	0
※	599884	
加入者名	吉田 寛	
金額	千 百 十 万 千 百 十 円	
※		
ご依頼人	おなまえ	
※		
料 金	(消費税込み) 日 附 印	
備 考	円	

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。